

科目名	情報処理演習IIA(応用情報コース)
年次	2
単位数	3
担当教員	金丸、中田貴映
到達目標	経済産業省「応用情報技術者試験」の合格レベルに達する技能・知識を身に付ける。
授業概要	応用情報技術者の出題分野のマネジメント系・ストラテジ系の内容を演習する。
授業計画	<p>以下の内容の演習を予定している。1コマは3時間である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 プロジェクトマネジメント 2 プロジェクトスコープマネジメント 3 プロジェクト資源マネジメント 4 プロジェクトタイムマネジメント 5 プロジェクトコストマネジメント 6 プロジェクトリスクマネジメント 7 サービスマネジメント 8 サービスの設計・移行 9 サービスマネジメントプロセス 10 サービスの運用 11 ファシリティマネジメント 12 システム監査 13 内部統制 14 情報システム戦略 15 業務プロセス 16 ソリューションビジネス 17 システム活用促進・評価 18 システム化計画 19 要件定義 20 調達計画・実施 21 経営戦略手法 22 マーケティング 23 ビジネス戦略と目標・評価 24 経営管理システム 25 技術開発戦略の立案 26 技術開発計画 27 ビジネスシステム 28 エンジニアリングシステム 29 e-ビジネス 30 経営・組織論 31 OR・IE 32 会計・財務 33 知的財産権 34 セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規
テキスト	技術評論社 応用情報技術者合格教本
参考書	ITEC 応用情報技術者午後問題の重点対策
評価方法	期末試験、出席、課題による。
準備学習等	応用情報に合格するためには、正規の学習時間だけではなく、自発的に、継続的に学習することが求められる。常に復習を怠らず、学習した分野は必ず身に付けるよう心がけること。
備考	